

いい一日 鏡開きの日

今日は**1月11日**です。数字の語呂合わせが好きな私としては「いい一日」（「いいーひ」もしくは「いい、いちにち」）と勝手に名づけたくなる日です。また、今日は「**鏡開き**」です。こちらを調べてみたところ、以下のことが分かりました。（Wikipedia 参照）

正月に神（年神）や仏に供えた鏡餅を下げて食べる日とされる。神仏に感謝し、また無病息災などを祈って、汁粉や雑煮などで食す。武家では鏡餅を刃物で切るとは切腹を連想させるため、手や木槌で割る風習があった。また、「切る」「割る」という言葉は避けて「**開く**」という言葉が使われた。商家では新年の初めに蔵を開いて商売繁盛を祈る行事をこの日に行う。「**鏡**」は**円満**を、「**開く**」は**末広がり**を意味する。鏡餅の割れ方で占いをする地域もあり、「鏡餅の割れが多ければ豊作」と言われている。

日本では古来より「縁起が良い」とか「験を担ぐ」など、幸福を得るための様々な物事があっていました。神社への参拝やおみくじをひくことなどもそうかと思います。幸せな生活、平穏な日々を願う気持ちの表れでしょう。今、北陸地方を中心に大きな災害に遭い大変苦労されている方がおられます。報道を目にするたびに大変心を痛めます。被災された方々にお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興や平穏な日々が来ることを願います。

☆ 今日の給食です（当面の間、給食を紹介したいと思います）

